

## 後藤会長、鈴木理事長共に留任

通常総会を開催、講演会も行う

### 優秀従業員は9名が表彰受ける



通常総会会場

協会及び組合では、5月23日午後から名古屋国際ホテルを会場に通常総会を開催した。『第9回優秀従業員表彰』では、企業推薦を受けた9名が表彰された。なお表彰式の後の講演会では、講師に第一生命経済研究所首席エコノミスト 嶋峰義清氏を迎え、テーマ「消費税増税後の日本経済の現状と今後の見通し」を聴講した。

組合の第50回通常総会で鈴木理事長は、就任以来2年が経過した。人材育成の一環として技能検定は活動の柱となっている。今年も鋭意取り組んでいきたいと述べた。議案については、いずれも原案通り承認された。

次いで開催された協会の総会で冒頭挨拶を行った後藤会長は、現在の環境の中で、先ず実行する事が次へのステップに繋がると思う。協会の活動においても若手への継承を進めながら、「為せば成る」という信念で遂行して行きたいと述べた。引続き、議長席に着き議案審議へ移

り、全議案原案通り異議なく承認された。

この後、優秀従業員表彰式(関連記事4・5頁)、講演会と進められ、講演会で嶋峰講師は、増税前の駆け込み需要により、4月以降の反動は避けられない。この後どのくらいのテンポで回復してくるのが、今後の景気を大きく左右するとした。また、非製造業の好転は好材料で、プラ業界においても受注環境、生産状況も上向き傾向である。一方海外情勢にもふれ、今後の日本は、デフレからの脱却を足掛かりに拡大基調が期待でき楽しみであると締めくくった。

引続き会場を移動して行われた懇親パーティーでは、鈴木理事長の開会挨拶の後、名古屋市工業研究所平野所長の乾杯で懇親に入った。盛会の中、壇上では恒例の被表彰者への似顔絵が贈られ、組合原田副理事長(三和ライト工業所)の中締めで終了した。



後藤会長、鈴木理事長と優秀従業員被表彰者

(一社) 中部日本プラスチック製品工業協会

平成26～27年度 新役員

- ▽会長 = 後藤 鋳一郎 (タイセイプラス)
- ▽副会長 = 大松 利幸 (岐阜プラスチック工業)  
 児玉 康彦 (三扇化学)  
 横山真喜男 (東洋理工)  
 磯野 正幸 (星和化成)
- ▽専務理事 = 葛谷 喜信 (事務局)
- ▽理事 = 尾崎 浩一 (オプコ)  
 立木 繁 (則武化学)  
 後藤 壽夫 (ゴトープラスチック)  
 石原 富祥 (東海プラスチック工業)  
 後藤 敏公 (みづほ合成工業所)  
 瀬川 憲 (瀬川化学工業)  
 伊勢村昌吾 (千代田合成)  
 神谷 昭司 (三琇プレシジョン)  
 服部 和彦 (和泉化成)  
 宇佐美教之 (ウサミ化成)  
 前田 真 (山勝工業)  
 小川 憲兒 (東海化学工業)  
 紫牟田正則 (東洋化学)  
 鈴木 啓之 (鈴木化学工業所)  
 櫛田 安良 (宝永プラスチックス)  
 塩谷 國明 (スター精機)  
 酒井 友樹 (山宗)  
 柘植 崇 (笠置産業)
- ▽監事 = 粕加屋幸三 (東郷製作所)  
 加藤 正彦 (三洋製作所)



 株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛  
 名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075  
 TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141  
**Sanko Shokai Co., Ltd**  
 3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan  
 TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

プラスチック用産業合理化機器メーカー  
 **NAKAMURA**  
**中村科学工業株式会社**

本社工場 Head office & Factory 東京支店 Tokyo branch  
 〒444-0991 愛知県岡崎市北野町字高津101 〒192-0054 東京都八王子市小門町8-37  
 TEL (0564) 31-2919 TEL (042) 520-5466  
 FAX (0564) 31-9495 FAX (042) 520-5461  
 URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

# 愛知県プラスチック成形工業組合

## 平成26～27年度 新役員

- ▽理事長 = 鈴木 啓之 (鈴木化学工業所)
- ▽副理事長 = 原田 一雄 (三和ライト工業所)
- 井上 登永 (大喜プラスチック工業所)
- 中村 公彦 (大京化学)
- ▽専務理事 = 葛谷 喜信 (事務局)
- ▽理事 = 中村 嘉久 (佐野屋産業)
- 後藤 壽夫 (ゴトープラスチック)
- 稲熊一二三 (笠寺プラスチック工業)
- 小川 博司 (藤和ライト工業)
- 青山 兼松 (兼弥産業)
- 日高 淳 (日多加テクノサービス)
- 都築 孝弘 (三鈴化成)
- 足立 和己 (足立ライト工業所)
- 児玉 康彦 (三扇化学)
- 江口 泰彰 (大成化工)
- 後藤 鉦一郎 (タイセイプラス)
- 原田 正道 (中部エクストロン)
- 大塚 幸夫 (名古屋燐寸)
- 花井 敏真 (花井化成)
- 福岡 正喜 (名豊化成)
- 川西 正克 (川西塗装)
- 杉山 修平 (スギヤマプラスチック)
- ▽監事 = 伊勢村昌吾 (千代田合成)
- 小森 隆幸 (カネコ産業)



鈴木 啓之



原田 一雄



井上 登永



中村 公彦



葛谷 喜信



中村 嘉久



後藤 壽夫



稲熊一二三



小川 博司



青山 兼松



日高 淳



都築 孝弘



児玉 康彦



江口 泰彰



後藤 鉦一郎



原田 正道



大塚 幸夫



花井 敏真



福岡 正喜



川西 正克



杉山 修平



伊勢村昌吾



小森 隆幸

**生涯  
設計**

安心の絆を  
つくる・届ける・広める

いちばん、人を考える会社になる。

**第一生命**

**第一生命保険株式会社**

ホームページ

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

顧客に満足を  
従業員に夢と誇りを  
地域社会に貢献を

**タツミ化成株式会社**

代表取締役社長 山崎 宏文

〒474-0011 大府市横根新江 15-12  
TEL 0562-46-3305 FAX 0562-48-2342  
<http://www.tatsumikasei.co.jp>



インタビューによる

## 優秀従業員皆さんの喜びの声

株式会社鈴木化学工業所 製造部成形課 課長 勤続11年 成田貴敏 (ナリタ タカトシ)



高校卒業後3年程会社に勤めるも、一念発起、運送業を自営で10年。廃業して派遣会社に入社。鈴木化学に派遣され後に認められ正社員に。

受賞理由? 言われた事だけをやるのではなく、誰もがやれない事、面倒な事を率先してやった事かな。

この受賞は同じ職場に勤務する嫁に言うのが遅くなり怒られました。尚、副賞の商品券は奥さん(嫁)のために使いたい。

オハラ樹脂工業株式会社 営業グループゼネラルマネージャー 勤続29年 安藤修司 (アンドウ シュウジ)



まず両親に受賞の喜びを伝えたいです。入社以来、製造や技術、営業と異動を重ね、現在は部下への指導や助言も行っています。社内は優しい方ばかりで勤めやすく、今後も先輩後輩に拘わらず事業計画、会社方針に沿ってやって行きたいです。また、生き残りをかけ技術革新に臨み、いかに仕事に繋げるか技術的、営業的に進めて行きたいです。副賞の使い道ですか? 二人の子供が自立して家内と2人暮らしなので、子供に会いに行く旅費に充てようかと考えています(笑)。

株式会社名古屋精密金型 新型課設計係 勤続29年 近藤 登 (コンドウ ノボル)



受賞の事を、まず母に伝えたいです。前の会社を退職し、何をやりたいか自問自答したところ、今の会社に声をかけられ、経験を生かして設計一筋でがむしゃらに勤めてきました。入社当時から、設計部門を立ち上げ内製化を図ってきたことが評価され、受賞に至ったと思います。後輩達にも自分からすすんで学び、技能を習得して欲しいです。今後は三次元設計を確立させ、設計の海外研修生への指導を掛け持つ事で、引き続き会社に貢献して行きたいと思います。

株式会社名古屋精密金型 営業本部 次長 勤続14年 渡邊祐子 (ワタナベ ユウコ)



大学を卒業し業務課に従事した後、アメリカで6ヶ月間語学留学を経験し、次いで営業課で客先と社内現場との調整役として奔走しました。現在では4名の部下に、作業指示や指導も行っています。私はこれまで培ってきた「客観的にモノをみる」姿勢で、海外の各工場にて技術者の育成及び工場間での連携を図り、そのしくみを構築したいです。父である社長と同様、今後はIT化と平準化、世界的視野で受注するグローバル展開を進めて行きたいと考えてます。

株式会社タイセイプラス 総務部 主任 勤続11年 川瀬啓嗣 (カワセ ヒロツグ)



会社では経理や渉外を担当していますが、以前ルートセールスの経験があるので、飛び込み営業の対応は手の内がわかるだけに得意かもしれません。

今回の受賞は、前任者退職のドタバタの中で旧来のやり方を改め、膨大な書類作成が必要な補助金取得もなんとかやりとげた事が認められたのかも。

副賞ですか？一人暮らしだし、メガネを新調しようかなあ。

株式会社タイセイプラス 本社工場 製造部 主任 勤続10年 花木大助 (ハナキ ダイスケ)



今は、3人の部下を預けられているチームリーダーなので、若手の中では認められてるのかな…と。やりがいと言えば、コミュニケーションに悩みながらもチームワークでトラブルにうまく対応できた時は『やったぜ!』という気分になりますね。受賞はしましたが自分はまだまだなので、みんなに頼られるベテランを目指してがんばります。

株式会社大喜プラスチック工業所 営業G 出荷関連事務 勤続29年 糸屋晴美 (イトヤ ハルミ)



折角受賞させていただいたのですが、恥ずかしくて職場のみんなには内緒でやって来ました。落ち込みやすい性格なので、毎日のカンバン対応でミスするともう大変。でも、家に帰って韓国ドラマにどっぷり浸って立ち直ります。冬ソナのヨン様は永遠の憧れです。

副賞で記念のアクセサリーを買っちゃいましょうか…。

ゴトープラスチック株式会社 名古屋製造セクションリーダー 勤続21年 川原義文 (カワハラ ヨシフミ)



永年、地味に、健康でやってきた事が認められたのかな。この喜びは家族や、会社で一緒にやってきた人たちに伝えたい。只々感謝。

私のポリシーは何事にも努力あるのみ。

前職は機械設計だったが、勤務先が怪しくなり、当社に転職。これからも名古屋工場の責任者として頑張っていきたい。

副賞は額にもよりますがスマホでも買いますかねえ。

ゴトープラスチック株式会社 開発室セクションリーダー 勤続25年 杉山浩茂 (スギヤマ ヒロシゲ)



自分で何かを、思ったことをやりたい。それをダメだと言わずにやらせてくれた現顧問や社長に感謝しています。

現在の職場は一人で、プラスチックの派生事業の開発や、各現場の改善を手がけています。受賞を機に更に一層頑張ります。

家族は妻と高校生の息子がいますが、この喜びを共に分かち合いたいと思います。副賞の用途？まだ何も考えていません。

## 新会長に川崎貞蔵氏 (西日本協) 連合会第53回通常総会

全日本プラスチック製品工業連合会第53回通常総会が6月5日午後3時30分から、横浜市の横浜国際ホテルで開催され、34名が出席した。中部から、理事、総会代表、事務局など合わせて8名が出席した。

初めに齋藤会長から2年間の任期を無事全うできたこと、中でも創立50周年記念事業を滞りなく挙行出来たのは皆様のご協力のお陰であると感謝の言葉が述べられた。

続いて議事に入り、平成25年度事業報告及び決算、収支差額処分案、平成26年度事業計画及び予算案が原案通り可決承認された。その後、会則及び細則の一部変更案が承認され、総会代表の廃止と理事の増員が決定した。最後に役員改選が行われ、新会長に西日本協会元会長川崎貞蔵氏が就任、新副会長として西日本協会会長原直宏氏、他各地区協会から推薦のあった理事、監事等が選任された。



連合会第53回通常総会



中央は挨拶する川崎新会長

休憩を挟んで経済産業省化学課との情報交換会が開催され、細川課長補佐、平石係長両名から「化学産業適正取引ガイドライン」「省エネ補助金」「設備投資促進税制」等の概略説明があり、その後意見交換に移り多くの質問が寄せられた。

意見交換会終了後会場を変えて懇親会が開催され、冒頭川崎新会長より、今後2年間の運営方針としてアベノミクスによる日本経済の復活、再生に貢献したい。業界としては仕事量の確保と安定した収益の確保を目指し、成形加工の技術革新の推進と付加価値の創造を目標とする。具体的には、仕事の海外流失阻止、仕事の国内回帰、新たな仕事の開発・創造、最終製品の製造を目指して企業自ら努力することが企業、業界の発展に結び付いていくと考えている。会員共々よき業界となるべく努力していきたいと挨拶があった。続いて原副会長の乾杯で和やかに歓談が進み、加藤副会長の中締めで閉宴となった。



三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311  
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル



第一実業株式会社

本社 東京都千代田区二番町11-19 〒102-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03) 5214-8500  
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) 〒530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06) 366-2800(受付案内台)  
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(札古ビル) 〒060-0061 ☎(011)241-2435(代表)  
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋錦フロントタワー) 〒460-0003 ☎(052)201-5471(代表)  
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) 〒730-0037 ☎(082)248-0295(代表)  
営業所 仙台・静岡・四国・福岡  
出張所 滋賀・北関東

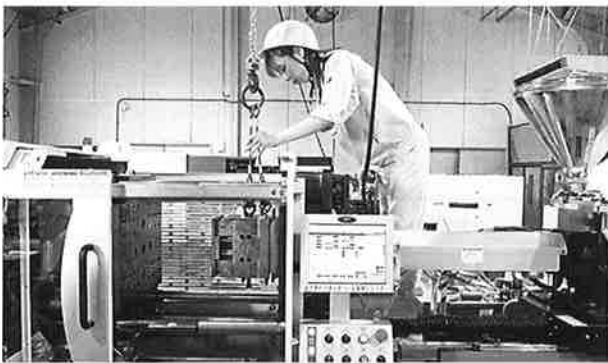
## 平成26年度前期技能検定実技試験

今年度前期技能検定1・2級（プラスチック・射出成形）の実技試験が6月4日プラスチック成形技能検定場で始まった。

今年度の実技受検者数は、1級284名、2級580名合計864名で、昨年より39名増となった。

試験期間は68日間の予定で延べ337名の検定委員、補佐員が動員さる。例年どおり2級は1日1台3名、合計1日15名の試験を実施する。

今年度も5月28日79名が出席して技能検定委員会会議を開催し、採点基準に基づいて各採点項目毎の判定基準などを確認した。また、5月22日には昨年同様新任の検定委員を対象に研修を実施し、15名の新任の検定委員が参加した。原田技能検定委員長を中心に主任検定委員から実際の試験内容に沿って採点時の判定の方法や検定職務全般について指導を行った。



金型を取り付けている受検者

採点会議は9月9日に名古屋市工業研究所で実施する。

## 学科講習会開催のお知らせ


組合では、8月24日(日)に実施される「平成26年度技能検定」の学科試験に先立って、受験者の学習参考と合格率アップを目指して、下記予定で学科講習会を開催する。

日時	<b>平成26年8月3日(日曜日)</b>
	午前9時30分～午後4時30分
場所	名古屋企業福社会館 6階ホール 名古屋市中区大須2丁目19番36号(大須観音東側) TEL (052) 221-6721
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科試験受験要領と心得 9:30～10:00</li> <li>・模擬試験 10:00～12:00</li> <li>・昼食 12:00～13:00</li> <li>・模擬試験の解説と質疑応答 13:00～16:00</li> <li>・講師 中部日本プラスチック職業訓練校 講師 林 盛彦 先生</li> <li>・模擬試験の採点結果発表 16:00～16:30</li> </ul>

### 平成26年度前期技能検定 受検申請状況《プラスチック成形・射出成形》

級別	受 検 区 分						合計	実技	学科
	A甲	A乙	A丙	B	C	D			
1 級	131	26	4	9	149		319	284	166
2 級	339	36	3	52	238	2	670	580	427
計	470	62	7	61	387	2	989	864	593

**未来素材をオーダーメイド**  
エンプラのトータルサプライヤーKASAGI

 **笠置産業株式会社**

本 社：名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001  
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986  
営業所：浜松・豊川・諏訪 工場：豊川

ひとりひとりの人生に



みらい創造力で、保険は進化する。

 **日本生命**

ニッセイとあなたの、  
あたらしいカタチ。

©24年 7月 3日現在

# 「新技術情報」

## UMG ABS株式会社

「プラスチック中部」では、『新技術情報』コーナーを設けて、読者の皆さんのお役にたてる情報を各メーカーさんより発信していただいています。第5回目は、UMG ABS株式会社からの情報発信です。

### 1.はじめに

自動車部品の樹脂化が進み、軽量化の金属代替や車室内VOC対策の塗装代替は既に定着し、HV・EV時代では、トータルコストダウンと“五感に訴える快適さ”との高次元のバランスが求められています。

布で埃を拭き取ったときに樹脂部分に傷が付く、段差を越えたときにきしみ音が聞こえる、…がっくり。

弊社はユーザーの快適さを樹脂部品で高めることを目指し、傷が付きにくい、不快なきしみ音を防ぐ、という性能をポリマー構造から追求しました。本稿では2種類の材料を御紹介いたします。

### 2.無塗装耐傷付き性材料

「ダイヤラックYX968、YX970」

無塗装の樹脂部品にアクリル樹脂 (PMMA) が多く使用されています。しかし、PMMAは硬いもので引っ掻いても傷が付きにくいですが、布や軍手などの軟らかいもので擦った時は傷(擦れ傷)が目立ちやすい欠点があります。弊社は軟らかいもので擦っても傷が付きにくく、目立ちにくい材料の開発を狙いました。

Fig.1は洗車の際にタオルで拭くことを想定した試験で傷の状態を弊社ダイヤラックYX968と一般的なPMMAで比較した写真です。タオルで擦ることで、PMMAは擦れ傷が付いて傷が目立ち、YX968は擦れ傷が付きにくく、目立ちにくくなっています。

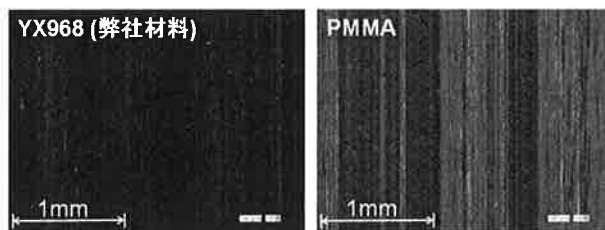


Fig.1耐傷付き試験後の成形品表面観察 (倍率;100倍)  
相手材:洗車用タオル、面圧;3kg/cm<sup>2</sup>、摩耗回数;100回

PMMAで擦れ傷を付きにくくするために、シリコンオイルの添加が一般的に行われており、YX968とシリコンオイル添加PMMAとの傷の目立ちやすさを比較しました。実際の使用時を想定し、洗車用シャンプーを使用して成形品の洗浄後の擦れ傷への耐性も比較しました。

結果はTable1に示すように、シリコンオイル添加PMMAは洗浄後に擦れ傷が認められ、成形品表面のシリコンオイルが洗い落とされて、擦れ傷が付きやすくなったと考えられます。YX968は洗浄後でも擦れ傷への耐性が変化しません。

Table1 洗浄有無での成形品の傷の付きやすさ

	XY968	PMMA	シリコンオイル添加PMMA
洗浄無し	○	×	○
洗浄有り	○	×	×

相手材:洗車用タオル、面圧;3kg/cm<sup>2</sup>、摩耗回数;100回  
○;擦れ傷が付かない、×;擦れ傷が付く

また、自動車用の無塗装部品には太陽光で劣化しない耐候性が必要です。YX968と一般的な耐候性材料のサンシャインウエザーメーター試験での変色(ΔE)を比較した結果をFig.2に示します。ΔEから、YX968は、耐候性PCアロイや耐候性ABS(ASA)とは異なり、1000時間でΔEが3以下、2000時間でΔEが5以下とPMMAに匹敵する耐候性を示し、外装および内装の無塗装部品として使用することができます。



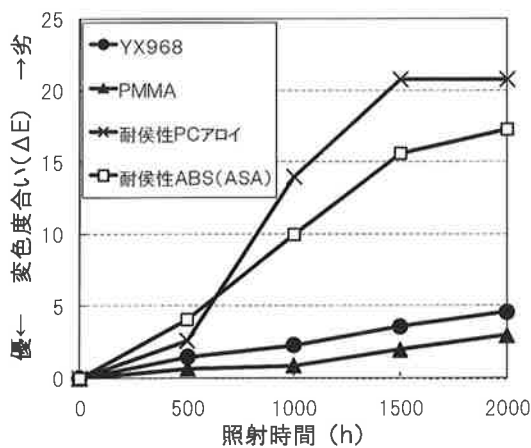


Fig.2 YX968の耐侯性 (黒着色品)

光源:サンシャインカーボンアーク、ブラックパネル温度:63℃、雨あり

Table2に、YX968、YX970の機械特性を示します。両材料とも耐衝撃性が高く、PMMAでは脆いために使いづらい部品にも使用することができます。また、鉛筆硬度や光沢は樹脂塗装品と同等であり、耐傷付き性や耐侯性にも優れるため、無塗装での使用が可能であり、塗装工程を省いてトータルコストダウンを可能としています。

Table2 無塗装耐傷付き性材料 [ダイヤラックYX968、YX970]

試験項目	単位	弊社材料				塗装品
		YX968 (標準)	YX970 (耐熱)	PMMA	耐侯性PCアロイ	
シャルピー衝撃強度 (ノッチあり)	kJ/m <sup>2</sup>	9	8	1	45	
曲げ弾性率	MPa	2250	2250	3450	2750	
荷重たわみ温度	℃	82	92	83	97	
実流動性(280℃)	mm	370	320	510	400	
光沢値(60°)	%	89	90	87	99	
鉛筆硬度(750g)		H	H	3H	HB	H

弊社が開発いたしました “ダイヤラック YX968,YX970” は傷が付きにくく、傷が目立ちにくいという特徴を生かして、ピラーやラジエーターグリル、車輻内装パネル等の自動車の外装および内装の無塗装部品への御使用を御提案いたします。

### 3.きしみ音対策材料

#### 「ダイヤラックEタイプ」

自動車の部品同士が擦れ、その時に発生するキシキシと鳴る音が“きしみ音”です。きしみ音は、部品が擦れた時の摩擦の変化による“スティックスリップ現象”によるものと考えられます。弊社は摩擦係数の変化と同時に、発生するきしみ音を振動として観測する測定法を見出し、装置化しました。Fig.3に測定方法のイメージを示します。試験片にセンサーを取り付けて、荷重をかけながら試験片を擦り合わせて、発生してくる音を振動として検出します。このようにして、摩擦係数の変化と発生する音を同時に観測することが可能であり、動きの中で変化する摩擦係数ときしみ音との関係を直接観測することが可能です。

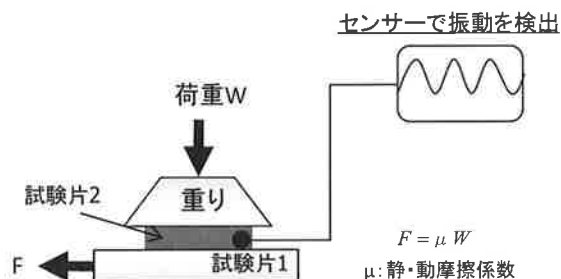


Fig.3 測定方法のイメージ図

Fig.4は、本測定で観測する摩擦係数の変化と音のイメージ図です。摩擦係数が変化する箇所です音が発生することを示しています。

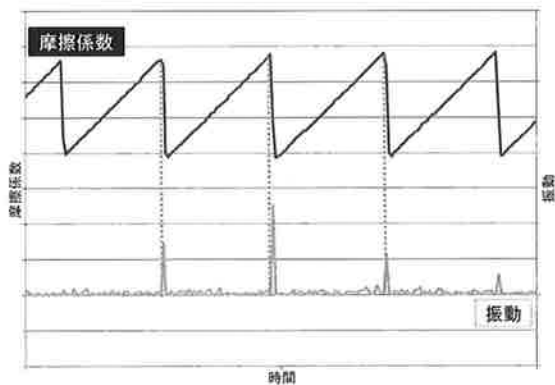


Fig.4 きしみ音発生時の摩擦係数と音の関係

自動車の内装部品として用いられている耐熱ABSとめっき板との擦れを測定しました。摩擦係数の変化が大きくキシキシときしみ音が鳴り、音を振動として観測しました (Fig.5)。

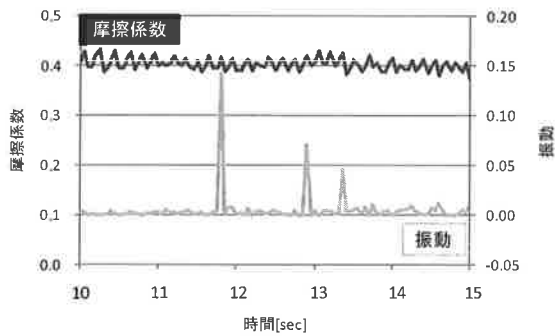


Fig.5 耐熱ABS (相手材:めっき板)

弊社材料とめっき板を擦ると、摩擦係数の変化が少なく、音は出ません (Fig.6)。

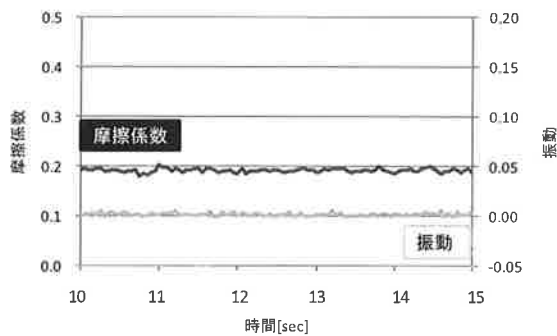


Fig.6 弊社きしみ音対策材料 (相手材:めっき板)

通常、擦れる部分に、きしみ音対策の不織布を貼り付けます。耐熱ABSの成形品表面に不織布を貼り測定した結果 (Fig.7)、弊社材料の測定結果 (Fig.6) と同じく、摩擦係数の変化が少なく、きしみ音は発生しません。

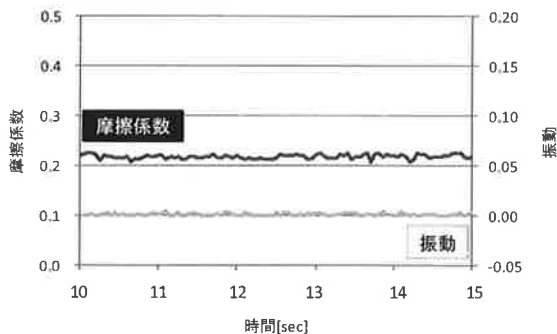


Fig.7 耐熱ABS+不織布 (相手材:めっき板)

これらの結果から、弊社材料は不織布を貼付した場合と同様に、擦れによる摩擦係数の変化が小さく、きしみ音が発生しにくい性能があることがわかります。弊社材料を使用することで、不織布を省きコストダウンが可能となります。

弊社のきしみ音対策材料「ダイヤラックEタイプ」の機械特性をTable3に示します。弊社材料は汎用からアロイ系まで幅広いグレードラインアップを取り揃えており、これまでにエアコンリテナー、カップホルダー、ドアハンドル等の自動車の内装部品として採用実績があります。きしみ音対策が必要な部品への御使用を御提案いたします。

Table3 きしみ音対策材料「ダイヤラックEタイプ」の機械特性

試験項目	単位	ESA30 (汎用AES)	EX95B (耐熱AES)	ESH80 (耐熱AES)	UH91 (耐熱AES)	CZ900 (PC/AES)
シャルビ-衝撃強度 (ノッチあり)	kJ/m <sup>2</sup>	15	15	18	15	48
曲げ弾性率	MPa	2450	2600	2350	2100	2300
荷重たわみ温度	℃	81	87	91	98	100
M.V.R (230℃、*220℃)	cm <sup>3</sup> /10min	19*	12	5	10	12

#### 4.最後に

本稿では“五感に訴える快適さを追求する”という観点で弊社材料を御紹介いたしました。今後とも私どもUMG ABS(株)は、独自のポリマー設計技術を駆使し、お客様のニーズに応えるべく、高機能な新材料を開発していきます。

材料面でお困りのことやご要望があれば、弊社までお気軽にお声掛けください。

お問い合わせ先



UMG ABS株式会社

・営業統括部 営業2部 名古屋営業G

阿知波 裕 TEL:052-962-5131

・研究開発統括部 開発ユニット

長谷 信隆 TEL:0836-22-4522

## スケッチ

～プラスチックで思いやりをカタチに～

日多加産業株式会社

代表取締役 日高 章



日多加産業(株) 本社工場

日多加産業株式会社は、大型射出成形を主軸として、「製品企画設計－金型製作－試作－各種成形－表面加工－組立加工－品質検査」の一貫生産体制で、主に自動車部品や家電部品のプラスチックを主体とした複合ユニット製品を提供しています。また、グループ会社である日多加テクノサービス有限会社の中小型成形機のラインアップと併せて、大きなものから小さなものまで幅広く対応しています。中でもインサート成形に力を入れていて、特にインサート点数が30部品以上に上る高集積インサート成形やフィルムインサート成形を数多く手掛けています。

### 〈成形機ラインアップ〉

#### 【日多加産業】【日多加テクノサービス】

850t	3台	450t	1台
650t	4台	350t	2台
550t	2台	280t	2台
450t	2台	220t	3台
350t	1台	140t	2台
80t	2台		

近年、自社ブランド開発チーム「ウェルネスプロジェクト」を立ち上げて、健康・医療機器開発に取り組んでいます。その背景には「郷存共栄」という地域に根付いて生きる旨の社是が

あり、地元の大府市が標榜するウェルネスバレー構想に少しでもお役にたてればとの思いからスタートし、昨年からは、折りたたみ式車いすテーブル「Ageha」を製造販売できるようになりました。従業員一同、「脱下請け」の期待も込めて、ウェルネスプロジェクトに前のめりに取り組み、次なるブランドの立ち上げに奮闘中です。



車いすテーブル「Ageha」

一方で、ものづくりの精神文化を改めて根幹から醸成していく取組として、「ものづくり道場」を開設し、ものづくりのイロハのイから始める特訓や高度な技術を習得するための特訓をはじめ、数多くのメニューで従業員のやる気と向上心を刺激し、人材から人財へ育成することに力点を置く活動をしています。

「ものづくりは心から…、従業員の思いやりの心をものづくりの真心にかえて…、その思いやりをプラスチックでカタチにしたい。」そんな従業員の思いが今日もプラスチックを作り続けます。



ものづくり道場での特訓風景

# 第39回通常総会を開催

## 青年経営者研究会

青年経営者研究会の「第39回通常総会」が、4月25日午後6時より名古屋市中区の名古屋国際ホテルで開催され、全議案異議なく承認された。



挨拶する宇佐美会長

恒例の精神斉唱に次いで挨拶を行った宇佐美会長は、瀨瀨副会長はじめ理事の皆さんに引き続き協力していただく中で、二期目に入るの自分自身のカラーが出せるよう努めて行きたいと述べた。

出席状況の報告では、本人出席に委任状24通を含めた総会成立が宣言され、宇佐美会長が規定により議長となって、議案審議に移った。第1・2号議案平成24年度事業報告・決算報告の件、第3号議案役員改選の件（別掲）、第4・5号議案平成25年度事業計画案・予算案の件は、いずれも原案通り承認可決された。議事終了後、来賓を代表してあいち産業科学技術総合センター産



総会での議案審議



総会後和やかに行われた懇親会

業技術センターの北本則夫化学材料室長から、産業振興への協力に対する御礼と、同センターの紹介及び利用を促す呼びかけを含めた祝辞が行われた。

第二部懇親会は、会場を同フロアの「Candle」に移し、名古屋市工業研究所平野幸治所長の発声で乾杯。和やかに歓談が進むなか閉会となった。

### 平成26年度新役員

▽会長 = 宇佐美義則（ウサミ化成）

▽副会長 = 瀨瀨英幸（交告プラスチック加工）

▽理事（会計） = 児玉真弥（三扇化学）、同（書記） = 中村之則（大京化学）、同 = 内田直志（内田化成）、鷺見圭一（鷺見化工）、澤田俊也（桂化学工業）、中村嘉久（佐野屋産業）、原 大輔（原製作所）、原田繁樹（中部エクストロン）、福岡寿郎（名豊化成）、平松三千将（ニットウ）。

▽監事 = 久留健司（化研）〈敬称略〉

**PLASTICS WORLD**  
**YAMASO**

**山宗株式会社**

本社 名古屋市中区大曾根1-6-28 〒462-0825  
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138  
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海  
営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京  
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

取出用口ポット・FAシステムの総合開発

**STAR**

株式会社スター精機  
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587 (95) 7557 FAX 0587 (96) 1291

浜松営業所 TEL 053(432)6131 富山営業所 TEL 076(492)3260  
静岡出張所 TEL 054(289)2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95)7551(代)  
出雲工場 / 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3538 TEL0853(72)4311

<http://www.starseiki.com>

## 成形技能の向上をめざす

### 中部日本プラスチック職業訓練校

当協会付設「中部日本プラスチック職業訓練校」は、愛知県の認定を受け、プラスチック成形の技能向上を目的に開校されている。

企業経営において人材教育は重要なポイントだけに、協会では今後も積極的な参加を促している。26年度の養成訓練(通学制)／向上訓練(通信制) 合同入校式は別掲の様に実施され、今年度の講師は次に紹介する11名が当たる。

## 養成訓練・向上訓練合同入校式

### 訓練生は合わせて54名

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の平成26年度養成・向上訓練合同の入校式が4月18日名古屋市工業研究所で開催された。

はじめに後藤校長が「基礎をしっかり身に付ければ成果が必ず付いてきます、気合いを入れて一年頑張ってください」と挨拶し、列席の講師より激励の言葉が贈られた。

式の後、事務局より今後一年間の訓練スケジュールや注意事項などの説明が行われ、養成訓練は午後から「プラスチック概論」の授業が実施され、向上訓練は第1回目の課題が渡された。

今年度は、養成訓練(通学制)9名、向上訓練(通信制) 1級14名、2級31名、合計54名のスタートとなった。



入校式で挨拶する後藤校長(右)

## 26年度の養成訓練／向上訓練講師



氏名：浅井 照光  
担当：養成／金型の構造  
学歴／職歴：岐阜県立岐南工業高校卒

元(株)東海理化電機製作所 勤務  
職業訓練指導員、ものづくりマイスター

### 『教育・指導方針について』

訓練を通して、射出成形金型の基礎知識を習得し、それを自分のものにして各社の現場実践で、活かせる人財づくりをする。

訓練期間1年を通して、訓練生同士、講師と訓練生のコミュニケーションを通して信頼の絆づくりを行う。



氏名：石川 君雄  
担当：養成／品質管理  
学歴／職歴：名古屋工業大

学大学院卒 工学博士 技術士  
元(株)豊田自動織機 勤務  
国際経営技術研究所 経営  
東海学園大学 客員教授  
名古屋工業大学 非常勤講師

モットーとして「品質は会社の命」＋「明るく楽しく学習」：「コストは利益の源泉」「モラルは会社の成長の礎」、そして特に「品質は会社の命」が最も重要(クレーム・リコール等)。



氏名：稲垣 荘司  
担当：養成／電気工学概論 向上／電気  
学歴／職歴：東京電機大学

技術とハートがスパークする  
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田 177 番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

工学部卒 技術士

元名古屋市工業研究所 勤務

技術士事務所ロボティ 経営

教科書に書かれているような基礎的事項は大切なことではありますが、成形技術実務には直接役に立ちません。IT技術など、適宜最近の技術も含め解説します。



氏名：今西 秀明  
担当：養成／プラスチック概論 向上／成形材料  
学歴／職歴：岐阜大学工学部大学院卒

元あいち産業科学技術総合センター 勤務

新たなプラスチックが登場してくる可能性がなくなりつつある現在では既存のプラスチックに関する知識、情報、技術の習得がより重要となるので、これのサポート、協力を積極的に行いたい。

氏名：梶田 芳治  
担当：養成／成形法  
学歴／職歴：愛知県立刈谷工業高校卒



氏名：梶田 芳治  
担当：養成／成形法  
学歴／職歴：愛知県立刈谷工業高校卒

特級技能士 ものづくりマイスター

元(株)名機製作所 勤務

成形機の操作実技講習と成形法の学科講習を担当します。成形機の機能を生かしたプラスチック成形技術を習得しましょう。



氏名：塩川 良雄  
担当：養成／成形機械の構造 向上／成形機械  
学歴／職歴：日本大学工学部卒

元(株)名機製作所 勤務

射出成形機が、どんな機械なのかを理解していただき、安全に、効率良く運転できるように勉強しましょう。

氏名：中川 宗彦  
担当：養成／製図向上／製図・品質管理  
学歴／職歴：青山学院大学



氏名：中川 宗彦  
担当：養成／製図向上／製図・品質管理  
学歴／職歴：青山学院大学

理工学部卒 技術士

川崎重工業(株) 勤務

中川エンジニアリング 経営

機械製図の基礎を習得して頂きたいと考えています。図面を読める、簡単な図面が描けるようになれば、あとは応用です。



氏名：橋本 宗到  
担当：養成／機械工学概論・生産工学概論・安全衛生向上／安全衛生  
学歴／職歴：横浜国立大学

大学院卒 工学博士 技術士

元住友重機械工業(株) 勤務

橋本技術士事務所 経営

大同大学資格講座 講師

単なる知識のみでなく、基礎事項や現象の基本理解の大切さに重点を置いて講義したく考えております。また、企業が利益を生み出す為に必要な根源的なものは何かを一緒に勉強していきたいと考えています。



氏名：福田 博行  
担当：養成／材料  
学歴／職歴：東京工業大学大学院卒 工学博士

元名古屋市工業研究所 勤務

**NEW NEX シリーズ ....**  
次の世代につなげるために!



**NISSEI** 射 出 成 形 機 ・ 金 型 ・ 成 形 支 援 シ ス テ ム  
**日精樹脂工業株式会社**  
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■東海営業所／〒485-0039 愛知県小牧市外堀 2-167 Tel.(0568)75-9555(代)  
■岡谷出張所／Tel.(0564)52-1430 ■三重出張所／Tel.(059)272-4065  
■本社・工場／〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条 2110 Tel.(0268)81-1050

**TOYO**  
**Customer's Value Up**  
～お客様の商品価値向上をめざす～

**東洋機械金属株式会社** 電動サーボ射出成形機 / 金型  
<http://www.toyo-mm.co.jp>

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-1202  
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

プラスチック材料の特性はその化学構造に起因することが多い。このため、教科書には化学式が多く記載されているが、化学を学んだことがない人でもプラスチック材料を総合的に理解できるよう講義を進めて行きたいと考えている。



氏名：高橋 敏次  
担当：向上／成形法  
学歴／職歴：名古屋市立大学大学院卒 薬学博士

名古屋市工業研究所 材料技術部長

通信教育で学ぶ「プラスチック成形」は入口に過ぎず、技能検定に合格したら終わりではもったいない。学ぶ材料は身近に多くあり、少しでも勉強を続けて知識を深めて下さい。



氏名：黒部 文仁  
担当：向上／金型  
学歴／職歴：名古屋工業大学機械工学科卒

名古屋市工業研究所 主任研究員

1年という短い期間ですが、皆さんの今後の職業人生が実りあるものとなるよう努めます。目的意識（資格取得）と将来ビジョンを持って、しっかり学習してください。



## 業界レポート

### [協会・組合の動向]

#### ▼理事会

4月16日（名古屋市工業研究所） 32名

- (1)事務局より、平成25年度決算、平成26年度予算案修正について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案通り、全員一致で承認。
- (2)役員選衡委員会から本日委員会を開催して、次期役員候補者を選出したと報告。審議の結果、全員一致で承認。
- (3)全日本プラスチック製品工業連合会次期役員について資料に基づき事務局より説明。来期から総会代表を無くし、理事を増員する事になったので理事13名の選出となった。審議の結果、全員一致で承認。
- (4)平成25年度通常総会および第9回優秀従業員表彰式および記念講演会の実施要領について、役員改選があるため2時30分と事務局より説明があり、審議の結果、全員一致で承認。
- (5)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。中部電力による電気料金値上げに対する説明会を実施

6月11日（名古屋市工業研究所） 31名

- (1)第51回永年勤続優良従業員表彰の開催要領・予算案などについて事務局より説明があり検討。審議の結果、全員一致で承認。
- (2)平成26～27年度各委員長選任について審議の結果、全員一致で承認。
- (3)賛助会員(株)JSOLの新規入会について、審議の結果、全員一致で可決承認された
- (4)平成25年度通常総会および第9回優秀従業員

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「<sup>いま</sup>現在」を創り、  
「<sup>これから</sup>未来」を変えていく。



株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2  
TEL (0562)47-2391(代) FAX(0562)47-2395  
<http://www.meiki-ss.co.jp>

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料



睦物産株式会社

〒450-0002  
本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号  
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346  
支店：東京・大阪 営業所：静岡

表彰式収支について事務局から報告。

(5)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。

▼正副会長・理事長会議

4月3日（名古屋国際ホテル） 12名  
(1)次期役員、関係団体役員・委員について討議した。

▼平成25年度 通常総会

5月23日（名古屋国際ホテル）  
〈詳細は本文記事1P参照〉

▼役員選衛委員会

4月16日（名古屋市工業研究所） 12名  
(1)次期役員候補者について討議し、選出した。  
(2)その他

▼総務委員会

4月16日（名古屋市工業研究所） 9名  
(1)4月理事会に上程する議案について討議。  
(2)その他

6月11日（名古屋市工業研究所） 8名  
(1)6月理事会に上程する議案について討議。  
(2)年間行事の内容について討議。  
(3)その他

▼文化広報委員会

4月25日（名古屋市工業研究所） 7名  
(1)第105号の反省及び第106号の企画・方針について検討した。  
(2)その他

▼第1回支部会

第1・2支部合同 5月13日 千とせ家  
第3支部 5月12日 喜多八  
第4支部 5月16日 みかど  
第5支部 5月12日 栄太郎  
第6・8支部合同 5月 8日 川本

第7支部 5月 9日 かに本家

〔全日本プラスチック製品工業連合会〕

▼第174回理事会

4月10日（チサンホテル新大阪）  
(1)第53回通常総会に上程の決算、予算などの議案が承認された。  
(2)来期より総会代表を無くし理事を増員することが承認され、会則を一部変更する。  
(3)その他

▼第53回通常総会

6月5日（横浜国際ホテル）  
〈詳細は本文記事6P参照〉  
(3)その他

告 知 板

【入会】

▽賛助会員 ㈱JSOL  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-18-25  
TEL〈052〉202-8181 FAX〈052〉202-8172  
代表取締役社長 中村充孝  
会員代表 森長純一

【代表者変更】

▽正会員 第8支部 中部合成樹脂工業㈱  
代表取締役社長 宮脇啓人

【会員代表変更】

▽正会員 第5支部 日本クロージャー㈱小牧工場 工場長 今枝和行

【訃報】

▽正会員 第3支部 ㈱共栄プラネット  
取締役会長 吉田 弘様が4月13日逝去されました。

**ISONO** いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012  
TEL〈052〉931-1211(代)  
FAX〈052〉930-1975

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地  
(栄第一生命ビル)

TEL(052)953-8411  
FAX(052)953-8417